

一級自動車工学科、自動車整備科、自動車整備・ボディリアペア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科					
2023年度 授業計画					
時期	2年前期	単元	学科	教科名	エンジン構造応用1
科目	自動車整備	教科書等 持参品	2級ガソリンエンジン	発行日	2020年3月1日
			2級ジーゼルエンジン		
総時間	23(36)		2級二輪自動車	教科担当	教科担当
1. 実務経験のある教員による授業科目 <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">該当</span> 非該当					
自動車整備士として、エンジン整備の実務経験がある教員によりエンジンの構造・作動について指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. LPG・CNG等の燃料装置を理解する</li> <li>2. エンジンの電子制御を理解する。</li> <li>3. 4ストローク1サイクルガソリンエンジンの構造、作動を理解する。</li> <li>4. 冷却装置の構造、種類、作動を理解する。</li> <li>5. 潤滑装置の構造、作動を理解する。</li> </ol>					
3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか）					
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. エンジンの燃料装置について理解する。</li> <li>2. 構成部品、名称、役割を理解する。</li> <li>3. 各部の構造、作動を理解する。</li> <li>4. エンジン電子制御の理解をする。</li> <li>5. エンジンの燃焼方式がわかり、分類ができ、その特徴が理解する。</li> <li>6. エンジンの性能について理解する。</li> <li>7. エンジン本体の構成部品、名称、役割を理解する。</li> <li>8. エンジン本体各部の構造、作動を理解する。（ピストン～バルブ機構まで）</li> <li>9. 冷却・潤滑装置の構成部品、名称、役割、構造、作動を理解する。</li> <li>10. エンジンの排出ガスの発生過程とその成分を理解する。</li> <li>11. エンジンの有害排出ガスの浄化対策について理解する</li> </ol>					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）					
<p>一級自動車工学科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が70点以上で合格とする。</p> <p>自動車整備科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が60点以上で合格とする。</p> <p>自動車整備ボディリアペア科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が60点以上で合格とする。</p> <p>自動車整備カスタマイズ科（平常試験平均点+期末試験得点）/2の得点が60点以上で合格とする。</p>					
5. 準備学習					
2級ガソリンエンジン、2級ジーゼルエンジン、2級二輪自動車の該当ページを事前に読み、予習を行う					

